



中部電力パワーグリッド

別紙



託送業務システムにおけるマスキング不備の概要

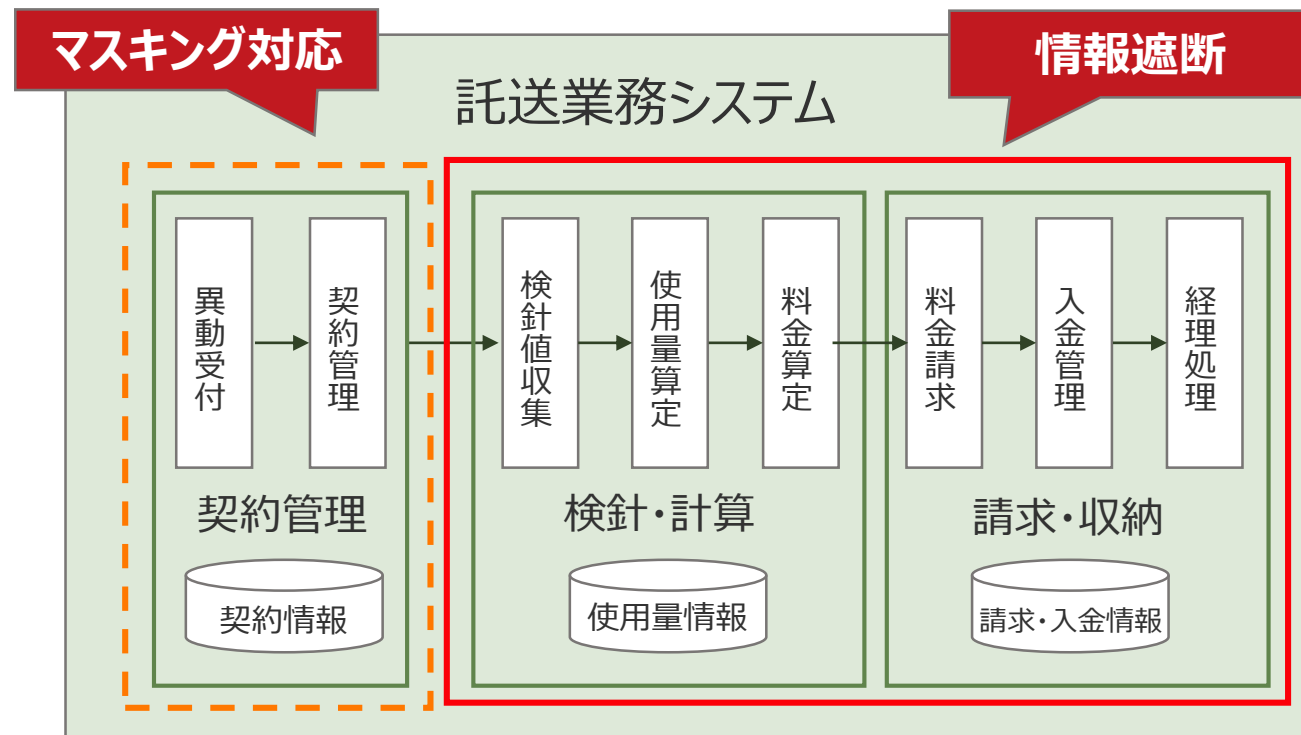
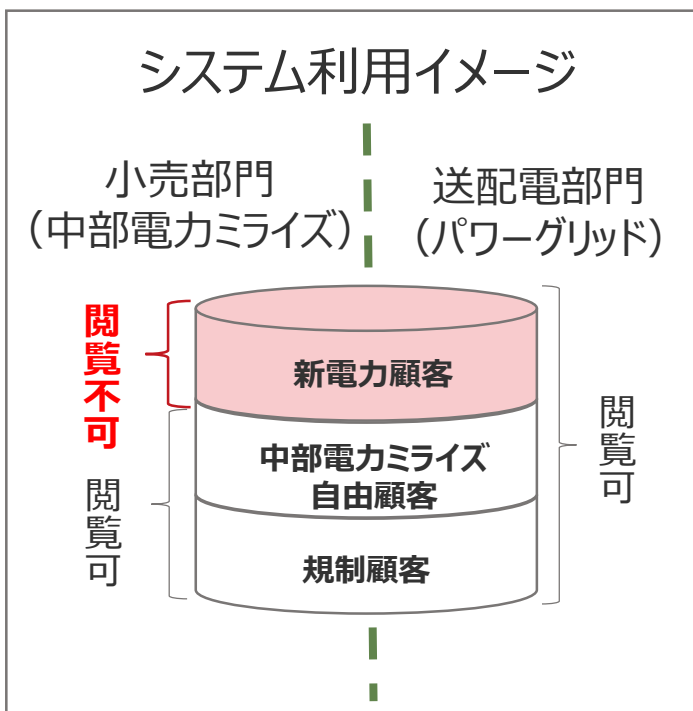
中部電力パワーグリッド株式会社

2023年1月27日

1 託送業務システムの概要

託送業務システムは、託送業務全般の異動受付から経理処理までを処理する構成となっています。

2016年4月の電力小売全面自由化に合わせ、中部電力ミライズ株式会社（以下、中部電力ミライズ）以外の小売電気事業者とご契約されているお客さま情報（以下、新電力顧客情報）に対して情報遮断・マスキングを実施し、2020年4月の分社化対応を実施したうえで、利用を継続しています。



2 マスキング不備の概要

新電力顧客情報については、マスキングにより非表示とすることで、中部電力ミライズからの閲覧を制限しておりますが、全735画面のうち12画面でマスキングが不十分であり、中部電力ミライズの従業員等が閲覧できる状況となっております。

■ イメージ

適切なマスキング

契約容量			
電柱番号	027131	01	027131
受付中情報			供給
契約情報			
お客さま名			
契約形態	電灯		
契約種別	他社供給		

不十分なマスキング

電柱番号	027131	01	027131
受付中情報			供給
契約情報			
お客さま名			
契約形態	電灯		
契約種別	電灯標準接続送電サービス		

凡例



:適切なマスキング項目



:マスキング不備項目

3 アクセスログ調査

2022年12月4日から12月10日のログデータを解析したところ、中部電力ミライズの従業員等が以下の新電力顧客情報を見込んでいました。

項目	内容
お客さま数	3,600契約（低圧・高圧）
閲覧できた項目	お客さま名、託送契約種別、契約電力、連絡先、お問い合わせ情報 ※画面毎に閲覧できた（マスキングが不十分だった）項目は異なります ※ご使用量、小売電気事業者情報等はマスキングされています
閲覧者	893名（ミライズ：104名 委託先：789名）

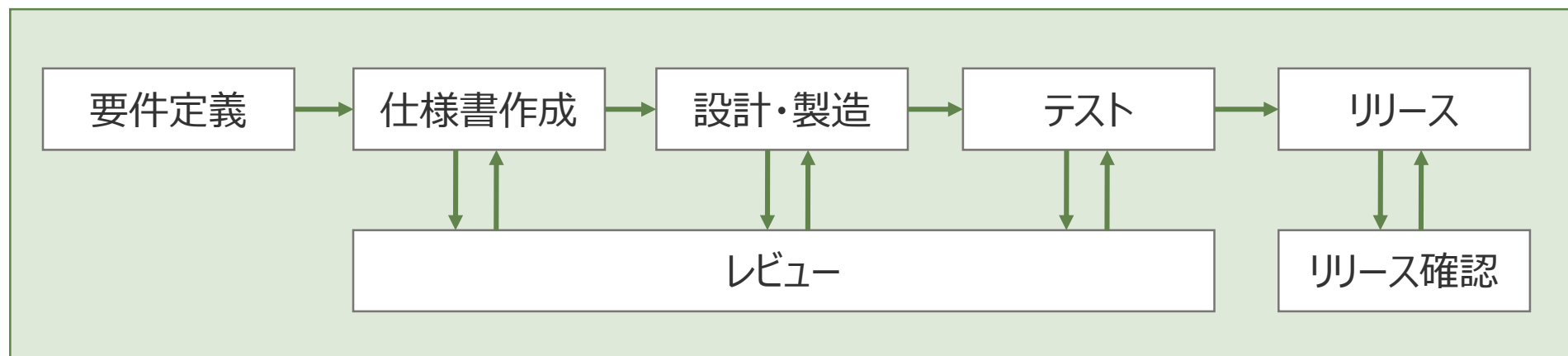
（注）・調査では、新電力顧客情報に、当社以外の従業員等がアクセスしたログを抽出しております。

4 本事象の発生原因

■ 発生原因

2016年4月には、大規模かつ複雑な託送業務システムにおいて、電力小売全面自由化へのシステム対応とともに、情報遮断・マスキング対応を行いました。その際、仕様書作成工程の中で新電力顧客情報のマスキングに対する考慮が行き届かず、その後の確認工程でも気付くことができませんでした。

システム開発プロセスのイメージ



■ 不備解消時期

2023年1月27日（金）に情報遮断実施済み。

5 マスキングが不十分であることが確認された画面

全735画面のうち、マスキングが不十分であった12画面は以下のとおりです。

画面名称	画面数	お客さま数	閲覧者数
負荷設備内容検索	1	1,469	311
接点（交渉）履歴検索	1	10	8
工事停電内容検索	1	0	0
その他工事異動 他	2	1,431	451
受付異動G検索 他	2	830	248
連絡票お客さまG検索 他	3	30	55
日待ち管理G検索 他	2	14	14
全体数	12	3,600※	893※

※画面毎に表示される項目は異なります。

また、画面毎のお客さま数と閲覧者数は画面間で重複があるため、各画面の合計数と全体数は一致しません。

6 これまでの経緯

日付	内容
2022年12月27日	電力・ガス取引監視等委員会から「託送業務で知り得た情報の適正な管理について（調査依頼）」を受領、調査開始
2023年 1月13日	電力・ガス取引監視等委員会から「託送業務で知り得た情報の適正な管理について（緊急点検依頼）」を受領
2023年 1月18日	調査作業中に中部電力ミライズの従業員等に対する閲覧制限（マスキング）に不備があることを確認
2023年 1月20日	電力・ガス取引監視等委員会へ第一報を報告
2023年 1月26日	電力・ガス取引監視等委員会へ調査状況を報告 資源エネルギー庁へ報告
2023年 1月27日	電力・ガス取引監視等委員会へ調査依頼に対する最終報告 個人情報保護委員会へ報告 電力・ガス取引監視等委員会から報告徴収を受領 個人情報保護委員会から報告徴収を受領



中部電力パワーグリッド